

Public Relations



Project For Contemporary Noh-Performance

大好評を博した2004年のニューヨーク公演に引き続き、パフォーマンスカンパニー・イズルは来る2006年3月28日より、イギリスはロンドンにてn-opera Macbethの公演を行います。

n-operaとは

n-operaとは、オペラの持つ動的な感情表現と、能が持つ静的な表現様式が、現代音楽による幻想空間の中で相互に作用・反応し生み出される全く新しい舞台芸術です。本作は、従来のオペラには見られない、非日本人が日本語の歌詞を歌う日本語オペラとなっております。今回はロイヤルカレッジオブミュージック出身の音楽家達と観世流能役者が現地で共同創作を行うなか、日英両国という互いの文化へ深い理解を促すことで、作品のテーマをより深遠なものに仕上げることができました。

本作のテーマ

日本の伝統文化である能と、シェイクスピアによる英国の戯曲マクベス。その二つの伝統に通底する共通概念として抽出されたテーマは、古今東西、人々が持つ「心の闇」です。本作は主演マクベスの「心の闇」とは一体何か、能にあらわされる幽玄（幽かに玄き）の世界において問いかけます。

日時・場所

- 場所: Britten Theatre, Royal College of Music
- 日時: 2006年3月28(火)/29(水)19:30～

主な制作・キャスト

- 翻訳: 松岡和子
- 謡部テキスト: 林望
- 演出/脚色: 結城歓
- 作曲: 浅井暁子
- 指揮: Sofi Jeannin-Foissard
- 能役者: 青木涼子
坂真太郎
- オペラ歌手: Sphiwo Desmond Ntshebe
Hakan Ekenas
- 総合監修: 野村四郎
重要無形文化財保持者
(観世流シテ方) 他

主催:comapany izuru | 後援:
在英国日本国大使館 | 助成:
野村国際文化財団/朝日新聞
文化財団 /三菱信託芸術文化
財団 | 協賛:三井物産/アサヒ
ビール/東芝ヨーロッパ/
リコー | 協力:全日空

N-OPERA MACBETH



2006

company izuruとは...2005年結城歓・青木涼子・浅井暁子の3人により設立。我が団体は歴史と伝統の中で育まれた日本人の美意識を通し、アートの持つ隠れた感動の種を探り、発見し、独自の解釈で再構成していくことを目的とする。こうして完成した作品は、成果を日本で新たな文化的発見としてフィードバックしながら、その発表の舞台を日本に限らず全世界で上演する。活動を通して得た活動全般の展望としては能やオペラなどのハイカルチャー同士の積極的な融合を試みる新作劇の制作はもちろんのこと、建築や音楽・アート・映像・写真・ファッションとの意欲的コラボレーションな作品の制作も予定している。